

シュワシュール＝グフイエの紀行報告書『風光明媚なギリシャ紀行』は、紀元前11～1世紀の約1000年にわたり、バルカン半島南端部およびエーゲ海海域に栄えたギリシャ芸術を紹介した美しい図書であり、風物、建築、記念建造物、各都市の詳細な計画図や歴史を、繊細な銅版画で表現している。9月号表紙に用いた図版は、その銅版画の一部である。

■特集予告

10月号／最新の大規模スポーツ競技施設の設備

11月号／私の空間作法

12月号／第43回青年技術者

編集委員会（平成8年度）

- 副会長 河津 隆之
金多 潔
葉袋 公明
編集理事 野口 太郎
荒巻 恭士
井上 豊
小島 雄
竹中 謙一
立野 一郎
真塚 達夫
松村 慶三
溝神宏至朗
山田 修
興謝野 久
編集顧問 東 孝光
編集委員 伊藤 幸
梅村 宏尚
小浦 久子
鈴木 克彦
田中 直人
松川 敏正
横関 真紀
吉村 英祐
建築計画系 荒井 博
磯村千恵子
上杉 秀隆
江副 敏史
荻窪 伸彦
菅野 忠司
笹村 欽也
佐藤不二男
塚本 史郎
刃金 国雄
山本 匡
インテリア系 石川 佳子
岡本 昭子
加藤 力
角方 利幸
北浦かほる
小堀 吉隆
小島 保人
高橋 文吾
中村 孝之
畑 康之
福田 由利
山上 恭子
渡邊 秀俊
構造分科会 太田 寛
岸本 一蔵
西郷 慈師
鈴木 勝博
長瀬 正
平野 富之
北條 稔郎
松本 孝弘
宮本 光則
設備分科会 岡野 均
梶井 宏修

◎委員長 ○副委員長 ※幹事

印刷 平成8年9月20日
発行 平成8年9月25日
発行人 社団法人日本建築協会
発行所 社団法人日本建築協会
大阪市北区梅田1-1-3-2100
電 06-348-0635
振替口座 00910-9-39975
印刷所 青葉印刷株式会社
日本電植株式会社
定価 1200円(本体価格1165円)

CONTENTS

特集 ● キーコンセプトの新時代——OSAKA

[扉] OSAKA MAP 25
[総論] キーコンセプトの新時代—OSAKA ●橋爪紳也 26
[各論] シネマ・ルネッサンス—ユニバーサル・スタジオ・ジャパン ●西井 格/元部吉秀 30
MuseumからAmuseumへ—国立国際美術館 ●齋藤英雄 32
マルチドームが街をつくる—大阪ドーム ●松本敏広 34
中自然から空中庭園へ—梅田スカイビル ●藤井雅夫 36
都市に丘をつくる—大阪市中央体育館 ●遠松展弘 38
光のショーケース—心齋橋オーバ ●砂川裕幸 40
青空とビル群のみえる地下街—ディアモール大阪(大阪駅前ダイヤモンド地下街) ●許斐國照 42
都市のパラダイス—フェスティバルゲート(大阪市交通局霞町用地土地信託事業) ●市川泰洋/大江 誠 44
逸脱の動輪—阪急ファイブ ●林 達雄/原田哲夫 48

会告 建築家に何ができるか(1) 布野修司—建築の死と再生—スライド・レクチャー(9) バルト諸国の都市と建築
プランナーのための“免震構法の基本”
大阪市中央体育館見学会
プロのノウハウ講座「鉄筋工事・本音の現場学」
海外建築視察旅行—イタリアの建築と山岳都市を訪ねる— 1

作品作風 RKB放送会館 6
島津労働組合会館
なんばオリエンタルホテル&ダ・オーレ
竜王町屋根付多目的グラウンド
和歌山リサーチラボ

gallery 西淀川の家(山内靖朗) ●前川治彦 16

Sketch Book 最近竣工した新建築作品8点 18

ブックステーション 短評4題 ●伊藤郁郎・稲木裕子 20

法令コーナー 狭あい道路の拡幅の補助制度—横浜市の条例 ●大谷康晴 21

新建材紹介コーナー 断熱金属サンドイッチパネル ●元木貞次 22

GBRCニュース 「RC造およびSRC造建築物の耐震診断マニュアル(案)」の発行について 23

建築の眼 マルチメディア時代の建築家の仕事(3)—ハイテク道具、ローテク道具 ●宗本順三 24
建築と防災 ●春田浩司
町の中の建築、自然の建築 ●北村恭一
“世界遺産” 雑感—文化・自然遺産の保護と活用 ●谷本 篤

構造の頁 高摩擦鋼板を用いた高力ボルト摩擦接合法 ●宇野暢芳 54

設備の頁 マイコンメーター(ガス設備) ●橋本 猛 55

information 「珠玉の日本美術」展、「超高層の時代」展、1996年度関西四大学合同建築展、
「建築画の世界」をギャラリーで、建築環境・省エネルギー講習会、大阪まちなみ賞記念講演、
照明探偵団・連続実践講座、エス・バイ・エル(写楽の家)大賞は、
大阪市立大学国際学術シンポジウム「都市と文化財 大阪—アテナ」、
“INNOVATIVE ARCHITECTURE IN ASIA”、
「建築家とクライアントのための耐震補強セミナー」、 56

Report 天を拝んだ笠石 ●橋本秀夫、沖縄戦後史の“生き証人”の保存を ●柴田正己 58

出版委員会だより 見学会—委員会—懇親会 ●山田 修 59

月間の動き 平成9年7月分 60